

竹谷新田田畑譲り渡し名前切替帳概要

- 1: 文書群番号 065004
- 2: 文書群名 竹谷新田田畑譲り渡し名前切替帳
- 3: 出所 -
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 摂津国川辺郡竹谷新田／兵庫県川辺郡竹谷新田／尼崎市竹谷新田／尼崎市竹谷町ほか
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第9区／別所組戸長役場／尼ヶ崎町／尼崎市
- 7: 歴史 中央地区の大字である竹谷新田は、市域南部、蓬川東岸に位置する。西難波地内に開発された。開発年代は不詳、寛文期（1661～73）頃には独立村となっている。天明8年（1788）において家数53軒、人数302人、村高211石余である。竹谷新田の東の出屋敷からは中国街道が通じていた。近世の出屋敷の南部分は、「別所村町並み」（年代未詳、尼崎市史5所収）では別所村領分となっている。
- 8: 伝来 昭和40年（1965）10月、古書籍商より購入し、平成16年（2004）7月整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 1点（目録件数1件）
- 11: 年代 弘化4年（1847）～安政5年（1858）
- 12: 構造と内容 幕末期（弘化4～安政5・1847～58）、竹谷新田における田畑・屋敷地譲渡証文を写し控えたもの。
- 13: 関連史料 竹谷新田金子借用連印覚え帳ほか
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 松迫寿代